

第18章 教 育

- 1 学 校 教 育
- 2 生 涯 学 習
- 3 文 化 財
- 4 青 少 年 育 成
- 5 総 合 教 育 プ ラ ザ
- 6 図 書 館

1 学 校 教 育

(1) 基 本 方 針

「県都前橋 教育のまち」の実現に向け、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」を育てる教育を推進します。

具体的には、「学校力を高める学校経営」「魅力あふれる教育活動」の2本の柱を立て、どちらの柱にもかかわる必要不可欠なものとして「家庭・地域とつながる学校づくり」を土台に位置づけ、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を各学校（園）が主体となって展開し、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指します。

(2) 重 点 施 策

ア 義務教育

「まえばし学校教育充実指針」（令和8年3月）に基づき、各小・中・特別支援学校のそれぞれが主体となって、知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」を育てる。

イ 高校教育

「まえばし学校教育充実指針」に基づき、知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、「真に社会に貢献できる自立した社会人の育成」を目指します。

ウ 幼児教育

「まえばし幼児教育充実指針 第3版」（令和3年11月）に基づき、幼児期にふさわしい生活を通して教育を進め、豊かな感性や思考力・表現力など、「生きる力」の基礎となる心情・意欲・態度を育てる。

(3) 事 業 概 要

ア 義務教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし学校教育充実指針」に基づき、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指します。

【柱の1】学校力を高める学校経営

- ① 一人一人がチームの一員として参画する学校づくりの推進
- ② 学校間の連携と開かれた学校づくりの推進
- ③ ニーズに応じた校内体制づくりの工夫
- ④ 教職員の資質・能力の向上
- ⑤ 安全・安心な学校づくりの徹底

【柱の2】魅力あふれる教育活動

- ① 学び続ける力の育成
- ② 豊かな人間性の育成
- ③ 健康増進・体力の向上
- ④ 自立性・社会性の育成

イ 高校教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし学校教育充実指針」に基づき、「真に社会に貢献できる自立した社会人の育成を目標に、規律・学力・自己有用感を育む学校づくり」を目指します。

【柱の1】学校力を高める学校経営

- ① 課題の解決に向けて機能する学校運営
- ② 教職員の資質・能力の向上を通じた指導力の育成
- ③ 生徒指導の充実と良き校風の樹立
- ④ 地域とつながる学校づくり

【柱の2】魅力あふれる教育活動

- ① 特色あるカリキュラムと進路指導の充実
- ② 部活動の指導の充実

ウ 幼児教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし幼児教育充実指針」に基づき、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子ども」を育てる教育を推進します。

【柱の1】保育の充実を目指す市立幼稚園の経営

- ① 園経営の充実に向けた様々な体制づくり
- ② 魅力あふれる教育活動の推進

【柱の2】市全体でつながる幼児教育の推進

- ① 保幼小連携の推進
- ② 就学等の支援

(4) 市立学校の施設

ア 小学校

(令8.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	児 童 数			学 級 数		建物面積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
桃 井 小	明 5. 11. 22	197	173	370	12	6	6, 396	982	16, 071
中 川 小	〃 7. 8. 15	66	71	137	6	2	4, 301	677	15, 373
敷 島 小	〃 6. 3. 12	81	81	162	7	2	4, 485	671	17, 499
城 南 小	大 12. 4. 1	219	240	459	17	4	4, 943	677	16, 214
城 東 小	昭 2. 4. 1	133	122	255	12	3	5, 421	671	16, 954
若 宮 小	〃 10. 4. 1	84	83	167	6	3	4, 878	670	21, 536
天 川 小	〃 27. 4. 1	225	212	437	16	4	5, 348	673	17, 494
岩 神 小	〃 28. 4. 1	136	128	264	11	4	5, 036	653	16, 160
広 瀬 小	〃 45. 4. 1	82	59	141	6	2	5, 482	679	24, 694
山 王 小	〃 54. 4. 1	176	180	356	14	3	5, 582	748	20, 883
わ か ぼ 小	平 29. 4. 1	153	118	271	12	3	5, 574	900	21, 281
上 川 淵 小	明 7. 1. 11	172	117	289	12	2	3, 727	496	10, 074
下 川 淵 小	〃 8. 1. 17	300	290	590	22	3	5, 474	677	20, 325
桂 萱 小	〃 7. 1. 10	132	150	282	12	4	3, 797	676	16, 724
桃 木 小	昭 53. 4. 1	133	120	253	11	3	5, 253	748	22, 781
桂 萱 東 小	〃 34. 4. 1	217	217	434	15	5	5, 603	670	24, 737
桃 瀬 小	〃 47. 4. 1	231	222	453	17	4	4, 722	677	18, 714
芳 賀 小	明 7. 1. 24	175	163	338	13	3	5, 920	746	22, 416
総 社 小	〃 6. 12. 18	123	107	230	10	2	3, 840	643	17, 428
勝 山 小	昭 51. 4. 1	202	209	411	15	3	5, 099	691	20, 534
元 総 社 小	明 7. 1. 10	111	104	215	10	3	3, 682	677	16, 490
元 総 社 南 小	昭 52. 4. 1	89	99	188	6	3	4, 326	687	15, 268
元 総 社 北 小	〃 57. 4. 1	153	168	321	12	3	4, 714	735	18, 905
東 小	明 7. 11. 9	363	360	723	25	3	7, 304	677	20, 209
大 利 根 小	昭 46. 4. 1	218	214	432	17	4	4, 996	839	16, 660
新 田 小	〃 56. 4. 1	177	206	383	13	3	4, 509	748	21, 049
細 井 小	明 7. 1. 20	259	261	520	18	6	4, 863	746	22, 374
桃 川 小	〃 6. 12. 1	202	179	381	14	3	4, 814	670	16, 769
荒 牧 小	昭 48. 4. 1	257	243	500	17	5	5, 931	748	18, 523
みやま分校	平 17. 4. 1	0	1	1	1	0	-	-	-
清 里 小	明 25. 12. 25	112	99	211	8	2	3, 338	597	11, 286
永 明 小	〃 7. 9. 1	294	269	563	18	4	6, 281	604	22, 385
駒 形 小	〃 6. 8. 4	166	200	366	13	3	4, 919	671	23, 432
荒 子 小	〃 6. 9. 19	149	147	296	12	4	3, 933	676	26, 461
大 室 小	〃 8. 3. 22	39	33	72	6	2	2, 264	597	27, 704
二 之 宮 小	〃 7. 12. 24	145	108	253	12	3	3, 642	596	17, 419
筑 井 小	〃 7. 2. 26	82	117	199	8	2	3, 077	598	14, 980
大 胡 小	〃 6. 10. 14	161	185	346	12	5	6, 397	1, 286	18, 222
滝 窪 小	〃 12. 10. 1	40	42	82	6	2	2, 769	999	18, 040
金 丸 分校	昭 24. 4. 1	6	1	7	2	0	1, 017	544	18, 294
大 胡 東 小	平 16. 4. 1	186	179	365	14	5	6, 736	1, 337	22, 566

学 校 名	創立年月日	児 童 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
宮 城 小	明 6. 10. 17	109	108	217	8	3	4, 327	1, 037	20, 705
粕 川 小	" 6. 9. 30	177	148	325	12	4	5, 575	1, 626	31, 495
月 田 小	" 11. 4. 1	28	27	55	6	2	2, 466	994	18, 651
原 小	" 6. 4. 1	182	192	374	13	4	4, 233	732	17, 662
時 沢 小	" 6. 4. 1	203	195	398	13	5	4, 674	725	18, 462
石 井 小	" 6. 4. 1	57	53	110	6	3	2, 417	732	17, 735
白 川 小	昭 30. 4. 1	37	28	65	6	1	2, 664	740	14, 646
合 計	本校 46校 分校 2校	7239	7028	14267	554	152	216, 749	35, 643	904, 284

イ 中学校

(令8. 5. 1現在)

学 校 名	創立年月日	生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
第 一 中	昭 22. 4. 1	222	206	428	13	7	7, 585	1, 584	20, 141
み ず き 中	平 23. 4. 1	146	126	272	9	4	7, 374	1, 815	13, 905
第 三 中	昭 22. 4. 1	141	98	239	8	3	6, 224	1, 430	20, 761
第 五 中	" 33. 4. 10	182	161	343	11	3	7, 362	2, 305	23, 102
第 六 中	" 36. 4. 1	210	228	438	14	4	6, 131	1, 555	37, 540
第 七 中	" 37. 9. 1	277	260	537	16	5	7, 371	1, 467	40, 007
明 桜 中	令 3. 4. 1	131	125	256	9	5	5, 426	1, 987	29, 403
桂 萱 中	昭 22. 4. 19	285	235	520	15	6	5, 763	1, 643	26, 944
芳 賀 中	" 22. 4. 19	95	97	192	6	3	4, 589	1, 570	21, 796
元 総 社 中	" 22. 4. 29	143	168	311	10	4	6, 248	1, 974	27, 798
東 中	" 22. 4. 1	253	236	489	14	3	4, 865	2, 099	15, 883
箱 田 中	" 58. 4. 1	155	151	306	9	3	5, 542	1, 104	32, 465
南 橘 中	" 22. 4. 1	269	232	501	15	7	6, 602	1, 720	35, 163
みやま分校	平 17. 4. 1	9	4	13	2	0	-	-	-
鎌 倉 中	昭 58. 4. 1	191	160	351	11	3	5, 658	1, 104	27, 628
木 瀬 中	" 22. 4. 29	274	269	543	16	6	7, 070	1, 831	50, 872
荒 砥 中	" 22. 4. 29	156	156	312	9	4	5, 721	1, 925	26, 503
大 胡 中	" 22. 4. 29	227	233	460	15	5	5, 442	1, 848	29, 078
宮 城 中	" 22. 4. 29	79	86	165	6	3	4, 913	1, 083	22, 698
粕 川 中	" 22. 4. 11	111	92	203	6	3	5, 061	1, 911	25, 556
富 士 見 中	" 23. 4. 1	253	236	489	15	5	6, 758	2, 522	69, 988
合 計	本校 20校 分校 1校	3809	3559	7368	229	86	121, 705	34, 477	597, 231

ウ 特別支援学校

(令8. 5. 1現在)

学 校 名	創立年月日	児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
前 橋 特 別 支 援 学 校	昭41. 4. 1	122	42	164	0	36	5, 699	877	29, 752

エ 高等学校

(令8.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
前 橋 高 校	昭 4. 4. 1	300	411	711	18	0	10,450	3,712	72,175

オ 幼稚園

(令8.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	幼 児 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
ま え ば し 幼	平 15. 4. 1	26	23	49	4	-	1,578	-	3,595
お お ご 幼	平 29. 4. 1	15	14	29	3	-	1,651	-	7,822
合 計	2園	41	37	78	7	-	3,229	-	11,417

(5) 私立幼稚園施設 (1園)

(令8.4.1現在)

幼 稚 園 名	設 置 者 名	設置認可年月日	所 在 地
た か ら	学校法人 宝 林 学 園	昭和 47. 3. 17	田口町5 4 5 - 1

※ 休園中

(6) 学 校 保 健

- ① 定期健康診断、臨時健康診断、就学時健康診断、ストレスチェック、長時間労働者への医師の面接指導等を行い、児童・生徒・教職員等の心身の状況を正しく把握し健康の保持増進を図る。
- ② 性教育（エイズ予防教育）の推進を図る。
- ③ 救急法講習会の開催
幼稚園、小学校、特別支援学校、中学校、高等学校の教職員を対象として実施
- ④ 疾病予防対策、学校や幼稚園、共同調理場等の環境衛生検査を実施
- ⑤ 児童・生徒保健発表、学校保健研究会の開催
- ⑥ 保健主事研修会、養護教諭研修会の開催

(7) 学 校 給 食

本市の学校給食は、市立学校（小中学校、特別支援学校、幼稚園）を対象に、市内6か所の共同調理場で献立を作成し、調理提供している。

各調理場の献立は、学校給食摂取基準、食品構成、子どものし好等を考慮し、学校の代表者、PTA等による献立会議を学期毎に開催し、内容を検討している。

安全・安心な給食用食材の調達を図るため、書類審査、現物審査（献立会議内で実施）を経て、良質かつ低廉な食材を一括購入している。また、給食食材の放射能検査を市独自で実施し、その結果を市ホームページで公表するなど、安全・安心な学校給食に努めている。なお、平成25年度から学校給食費は公会計化による処理へ移行している。

また、学校給食費については、令和6年6月より市立中学校及び特別支援学校中学部を無償化し、さらに令和7年4月からは市立小学校及び特別支援学校小学部についても無償化を実施している。

ア 学校給食費

(令8.4.1現在)

学校種別	1食あたり単価	年間実施回数	年間給食費	徴収方法	徴収回数
幼稚園	230円 (320円)	年少(3歳) 186回	42,240円 (58,590円)	定額方式	11回
		年中(4歳)	42,780円		
		年長(5歳) 186回	(59,520円)		
小学校	(340円)	1～5年 193回	(65,620円)	無償化	
		6年 192回	(65,280円)		
中学校	(400円)	1～2年 194回	(77,600円)		
		3年 184回	(73,600円)		
特別支援学校	小 (340円)	1年 188回	(63,920円)		
		2～5年 191回	(64,940円)		
		6年 183回	(62,220円)		
	中 (400円)	1～2年 189回	(75,600円)		
		3年 181回	(72,400円)		

※ 給食1食当たりの単価については、令和8年度から幼稚園で10円、小学校で20円、中学校で25円の引上げを行った。

また、幼稚園の給食費については、物価高騰など昨今の経済状況を考慮し、保護者負担軽減のための措置として、令和7年度までの公費負担80円に加え、10円を上乗せした90円を公費で負担している。

※ 表の()内の金額は、公費による負担前の金額。

※ 年間実施回数、年間給食費及び徴収回数は当初予定していたものを記載。

イ 学校給食実施状況

(令8.5.1現在)

共同調理場名	開設年月	建物面積	対象校数					対象児童生徒数	職員数						
			小学校	中学校	特別支援学校	幼稚園	計		場長	栄養士	衛生管理者	運転技士	調理技士	臨時給食員	計
東 部	平 6. 4	m ² 1,782	校 10	校 3	校 1		校 14	人 4,358	人 1	人 2	人 —	人 —	人 —	人 —	人 3
西 部	平元. 1	1,603	9	4			13	4,658	1	2	—	—	—	—	3
南 部	平14. 9	2,551	11	5			16	5,865	1	2	—	—	—	—	3
北 部	平19. 8	3,066	9	6		1	16	4,991	1	2	1	9	19	34	66
宮 城	平16. 4	561	4	1		1	6	555	1	1	—	—	4	9	15
富 士 見	平17. 4	1,366	4	1			5	1,436	1	1	—	—	6	12	20
計			47	20	1	2	70	21,863	6	10	1	9	29	55	110

※ 東部・西部・南部は、調理配送等業務を委託しているため、調理技士及び運転技士の配置なし。

※ ボイラー技士は運転技士の人数に含む。

※ 臨時給食員は、午前と午後の実働人数合計。

※ 建物面積は、車庫・物置等を含んでいない。

(8) 教育 I C T 環境

ア 整備状況

- 1 小・中・特別支援学校（令和 8 年 9 月整備予定）
 - ・学習者用端末（キーボード一体型 Chromebook LTE モデル）：2 5, 5 5 6 台
- ※ 令和 8 年 8 月までは現行の iPad を使用
 - ・学習用アプリ：ミライシード、Google Workspace for Education 等（全児童生徒・教職員分）
- 2 市立前橋高等学校
 - ・学習者用端末：B Y A D 方式（Chromebook Wi-Fi モデル）
- ※ 令和 8 年度新入生より順次移行し、全学年完了まで貸与端末を併用
 - ・学習用アプリ スタディサプリ、Google Workspace for Education 等（全生徒・教職員分）

イ 利活用推進

第 2 期前橋市学校教育情報化推進計画

- ・計画策定 令和 8 年 3 月（施行：令和 8 年 4 月）
- ・計画期間 令和 8 年度～令和 1 2 年度
- ・主な内容 本市が目指す人間像「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に社会を創る人」の育成に向け、施策を「2 つの重点」と「7 つの指針」に体系化。

【重点 1】児童生徒の資質・能力向上

- 指針 1：個を伸ばす（個別最適な学びの推進）
- 指針 2：認め合う（協働的な学びの推進）
- 指針 3：創り出す（探究的な学びの推進）
- 指針 4：未来へつなぐ（未来社会に必要な力の育成）

【重点 2】質の高い学びを支える教育基盤の整備

- 指針 5：教職員の指導力向上（専門性の深化を支援）
- 指針 6：校務の情報化（業務効率化と情報共有の促進）
- 指針 7：I C T 環境の整備（誰もが安心して活用できる環境）

2 生涯学習

(1) 前橋の教育が目指す人間像を育成するための4つの指針と視点

(第3期前橋市教育振興基本計画より)

ア 個を伸ばす(視点:個性を伸ばす学びの充実)

前橋で学ぶすべての人が、学ぶ喜びを実感しながら個性や感性を伸ばし、人生100年時代を主体的に学び続けることができる場と機会を提供します。

イ 認め合う(視点:多様性を認め合う学びの充実)

ウェルビーイングの向上を目指し、年齢、性別、国籍、障害の有無、LGBTなど、多様な個性や価値観を認め合う寛容さと、共に支え合う社会性を育むことができる場と機会を提供します。

ウ 創り出す(視点:新たな価値を創造する学びの充実)

急速に変化する社会(Society5.0)をたくましく生き抜くために、多様な人と協働しながら、持続可能な社会を主体的に創る力を育むことができる場と機会を提供します。

エ 未来へつなぐ(視点:市民としての誇りを継承する学びの充実)

前橋で暮らす、すべての人が、リアルとデジタルを融合した学びの中で自然や文化・歴史を再認識し、郷土を愛する心と未来を考える力を養う場と機会を提供します。

(2) 基本方針

ア 「主体的な学び」の継続につながる学習機会の提供

地域課題や市民ニーズに対応した多様で魅力ある学びの場の提供により、個人の学習意欲の向上とともに、生涯にわたり周期的に学びと仕事を繰り返すリカレント教育を推進しながら市民一人一人の個性を伸ばし高められる「主体的な学び」の実現を図ります。

イ 公民館・コミュニティセンターの充実

公民館やコミュニティセンターが「社会教育の拠点」として、個の学びの成果を社会へ還元できる仕組みづくりを行います。多様な主体が連携・協働し、地域と交流することを通して、市民の生涯活躍できる力を育むとともに、ウェルビーイングな社会を推進していきます。

ウ 地域で活躍する人材の育成と活用

前橋の人や価値を未来へ継承するための人材を地域で育み、それぞれの個性や特技を活かし融合させることにより、新たな価値を創り出す「地域で活躍する人材」づくりを地域と行政がともに育みます。

エ 教育施設整備

個人と社会のウェルビーイングをつなぐ教育環境づくりを基本方針とし、市民が安心快適に利用できる公民館・コミュニティセンターの適正な維持管理と長寿命化計画に基づく計画的な施設整備を推進します。

(3) 公 民 館

(令8.4.1現在)

館 名	職 員	委 員 (人)			延面積 (建物) (㎡)	構 造	室数
		うち 社会教育 主 事	公 民 館 運 営 審 議 会 員 委	公 民 館 運 営 推 進 員 委			
中 央 公 民 館	12	2	13	—	7,271.00	鉄骨鉄筋コンクリート7階建のうち3～5階	32
上川淵公民館	11	1	—	10	1,528.79	鉄筋コンクリート2階建	9
上川淵公民館 上 北 分 館	—	—	—	—	202.00	鉄骨平屋建	3
下川淵公民館	9	0	—	10	1,405.76	鉄筋コンクリート平屋建	7
芳 賀 公 民 館	8	1	—	10	1,320.31	鉄筋コンクリート平屋建	8
桂 萱 公 民 館	11	2	—	10	1,559.01	鉄筋コンクリート2階建	9
東 公 民 館	11	0	—	10	1,700.00	鉄筋コンクリート平屋建	9
元総社公民館	9	0	—	10	1,469.21	鉄骨平屋建	9
総 社 公 民 館	8	2	—	9	1,701.25	鉄筋コンクリート平屋建	8
総 社 公 民 館 桜が丘集会所	—	—	—	—	132.50	木造平屋建	2
南 橋 公 民 館	11	0	—	10	2,116.42	鉄骨2階建	8
清 里 公 民 館	6	0	—	9	1,102.78	鉄筋コンクリート平屋建	7
永 明 公 民 館	8	1	—	10	1,700.00	鉄筋コンクリート平屋建	8
城 南 公 民 館	12	0	—	10	1,729.46	鉄筋コンクリート2階建	9
大 胡 公 民 館	5	0	—	10	1,590.75	(本館) 鉄筋コンクリート平屋建 (別館) 鉄筋コンクリート2階建 (陶芸工作室) プレハブ平屋建	10
宮 城 公 民 館	5	1	—	10	1,454.13	鉄筋コンクリート2階建	9
宮 城 公 民 館 鼻毛石集会所	—	—	—	—	106.00	木造平屋建	2
粕 川 公 民 館	5	1	—	10	2,092.85	鉄骨3階建 一部鉄筋コンクリート	8
粕 川 公 民 館 込皆戸集会所	—	—	—	—	715.30	鉄骨2階建	8
粕 川 公 民 館 膳 集 会 所	—	—	—	—	196.46	木造平屋建	2
富士見公民館	6	1	—	10	2,469.85	鉄筋コンクリート2階建 一部鉄骨	11
計	137	12	13	148	33,563.83	—	178

《公民館事業実績》

ア 学級、諸講座

(令和7年度)

事業名 館名	子育て・親子支援	うち 子育て支援 ボランティア講座	青少年体験・ チャレンジ活動	生涯学習奨励員 活動支援	自主学習グループ 活動支援	学び合い、人権、 地域ふれあい	文化祭	計
中央公民館	461	0	201	33	372	7,112	1,800	9,979
上川淵公民館	130	5	279	62	45	426	2,280	3,222
下川淵公民館	299	0	274	27	157	168	1,550	2,475
芳賀公民館	160	0	139	19	506	230	2,660	3,714
桂萱公民館	446	33	366	20	16	1,090	2,700	4,638
東公民館	351	79	177	134	270	416	2,500	3,848
元総社公民館	182	0	177	19	28	679	2,690	3,775
総社公民館	477	66	407	8	0	540	2,900	4,332
南橋公民館	262	69	155	18	93	105	1,724	2,357
清里公民館	74	0	140	21	40	118	1,100	1,493
永明公民館	222	0	191	24	168	242	1,332	2,179
城南公民館	52	16	223	92	119	221	2,000	2,707
大胡公民館	87	25	134	17	25	146	2,100	2,509
宮城公民館	40	8	76	24	110	299	1,734	2,283
粕川公民館	174	0	23	16	24	966	1,300	2,503
富士見公民館	80	0	271	28	62	0	1,544	1,985
第一コミュニティーセンター	0	0	18	0	9	24	0	51
第二コミュニティーセンター	0	0	39	0	17	29	0	85
第三コミュニティーセンター	0	0	35	0	0	71	0	106
第四コミュニティーセンター	34	0	39	0	0	677	0	750
第五コミュニティーセンター	34	0	6	0	88	6	300	434
計	3,565	301	3,370	562	2,149	13,565	32,214	55,425

※ 数字は延べ出席者数

※ 親子で参加する講座についてはその人数とし、中央公民館の明寿大学は在籍者数とする。

イ その他の事業

(令和7年度)

事業名	対象と内容
それいけ！まえばし出前講座	市内在住・在勤・在学する10人以上のグループ 498件 17,999人
第60回前橋市民展覧会	出品点数 書道390点、美術340点 観覧者2,837人
市民の茶席	茶道の普及・発展とともに、気軽な茶道文化の体験
情報提供・相談事業	公民館報（毎月1回発行）、パンフレット、団体運営等に関する相談、DX事業
団体育成	各講座修了者の団体、地域活動団体、公民館自主学習グループ

(4) 高校生学習室

高校生のための「自主的な学びの場」を提供することで、学力向上の支援、進学や就学などの希望実現に向けての一助とするとともに、交流を通して多様性を育み、相互成長を促すことで、次世代を担う人材育成を目的とする。（令和3年5月1日にJR前橋駅北口アクエル前橋2階に開設）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	18,194	30,898	33,321	33,854	32,687
企画事業 参加者数	65	281	166	199	289

3 文 化 財

(1) 事業の体系

ア 文化財保護

文化財管理	国・県・市指定文化財の保護管理／所管施設の管理運営
文化財整備	市内指定史跡等の整備／臨江閣等文化財施設の整備
文化財普及調査	郷土芸能活動の支援、郷土芸能大会の開催／連携文化財展・新出土文化財展の開催／文化財めぐりパンフレットの作成／文化財探訪、出張授業、市民ボランティア養成の実施／文化財保存修理等の補助／文化財調査委員による歴史文化遺産の調査

イ 埋蔵文化財

埋蔵文化財調査	遺跡台帳及び遺跡出土資料の整備、普及事業の推進／ 各種開発に伴う埋蔵文化財発掘調査、試掘調査の実施／ 上野国府等範囲内容確認調査／元総社蒼海土地区画整理に伴う発掘調査／ その他開発に伴う発掘調査、遺物整理
---------	---

(2) 臨 江 閣

- ＜所 在 地＞ 前橋市大手町三丁目15
 ＜指 定 区 分＞ 国指定重要文化財
 ＜指定年月日＞ 平成30年（2018）8月17日

本館、別館、茶室からなる近代和風の木造建築である。本館は明治17年（1884）9月、当時の群馬県令・捐取素彦（かとり もとひこ）や市内の有志らの協力と募金により迎賓館として建てられた。別館は、明治43年（1910）9月から開催された一府十四県連合共進会の貴賓館として同年8月に完成した書院風建築である。茶室はわびに徹した草庵茶室で、京都の宮大工・今井源兵衛によって本館より2ヵ月遅れて明治17年11月に完成した。

(3) 阿久沢家住宅

- ＜所 在 地＞ 前橋市柏倉町604-1
 ＜指 定 区 分＞ 国指定重要文化財
 ＜指定年月日＞ 昭和45年（1970）6月17日

17世紀末の建造と推定され、赤城型民家以前の建物として、群馬県下で平地における古民家の特色を示す好例である。

(4) 大室公園民家園（旧関根家住宅）

- ＜所 在 地＞ 前橋市西大室町2510（日本キャンパック大室公園内）
 ＜指 定 区 分＞ 前橋市指定重要文化財
 ＜指定年月日＞ 昭和60年（1985）3月27日

飯土井町の関根順次氏から寄贈された養蚕農家を、大室公園内に移築復原したものである。この建物の特徴は、赤城山南麓地域に多くみられることから赤城型と呼ばれる民家で、屋根裏で行う養蚕の採光と通風を得るために、屋根正面の一部を切り落としているところに大きな特色がある。江戸時代末期に建てられた赤城型民

家の形と特徴をよく伝える典型的な養蚕農家といえる。

民家園は、見学施設として一般公開している。

(5) 蚕糸記念館

＜所 在 地＞ 前橋市敷島町262（敷島公園門倉テクノばら園内）

＜指 定 区 分＞ 群馬県指定重要文化財

＜指定年月日＞ 昭和56（1981）年7月10日

明治45年（1912）に落成した国立原蚕種製造所前橋支所事務棟を、敷島公園ばら園内に移築したもので、明治末期の代表的な洋風建築物である。館内は4部屋からなり、蚕糸業とともに歩んできた前橋の近代史をしのぶ記念館として、養蚕・製糸に関する用具や器械などを展示している。

(6) 粕川歴史民俗資料館

＜所 在 地＞ 前橋市粕川町膳48-1

赤城山南麓地域を中心とした民俗資料や考古資料を展示しており、地域の文化や昔の生活を知ることができる資料館として、広く市民に利用されている。

(7) 総社歴史資料館

＜所 在 地＞ 前橋市総社町総社1584-1

「総社古墳群」、「山王廃寺」、「秋元氏と天狗岩用水」という3つのテーマに関して、パネルでの概略説明、出土遺物・ジオラマ・映像等による展示、ICT技術を活用したコンテンツの導入等、地域のガイダンス施設として広く市民に利用されるだけでなく、学校教育における体験学習にも活用されている。

(8) 鳥羽文化財収蔵庫

＜所 在 地＞ 前橋市鳥羽町190

発掘調査で出土した埋蔵文化財を収蔵・整理・活用するための施設である。

(9) 粕川出土文化財管理センター

＜所 在 地＞ 前橋市粕川町膳89

発掘調査で出土した埋蔵文化財を収蔵・整理・活用するための施設である。

(10) 指定文化財等一覧

ア 指定等区分別文化財

（令8.4.1現在）

指 定 名 称	国 指 定	県 指 定	市 指 定	合 計
重 要 文 化 財	7	40	143	190
史 跡	9	12	44	65
無 形 文 化 財	0	0	0	0
有 形 民 俗 文 化 財	0	0	24	24
無 形 民 俗 文 化 財	0	3	21	24
天 然 記 念 物	2	3	13	18
名 勝	0	1	0	1
合 計	18	59	245	322
登 録 有 形 文 化 財	34	2	—	36
登録有形民俗文化財	1	—	—	1
重 要 美 術 品	8	—	—	8

4 青少年育成

(1) 基本方針

目指す青少年像を「自ら進んで行動する青少年」「互いのよさを認め合う青少年」「地域をよりよくしようとする青少年」「地域を誇りに思う青少年」とし、家庭・地域・学校の連携のもと前橋市青少年健全育成計画「いきいき前橋っ子はぐくみプラン」の活用により、人間性豊かな青少年を育成する。また、地域とともに青少年を育成する地域健全育成活動、いじめ・不登校などへの対応を行う学校の生徒指導支援、学びと遊びの交流拠点としての児童文化センター運営の各分野において具体的施策を推進する。

(2) 具体的施策

ア 地域健全育成活動の充実

- ① 地域の人たちによる体験・交流活動を通じた地域健全育成活動の充実
 - ・「いきいき前橋っ子 はぐくみプラン」等を活用して家庭や地域の人たちに周知・啓発
 - ・関係団体の支援等を通じて、子供の主体性を育てる健全育成活動を推進
- ② 放課後のこどもの居場所の充実
 - ・地域の人などの協力により、放課後の小学校において、こどもの安全安心かつ健全な成長につながる遊び場を提供

イ 国際理解教育活動の充実

- ① 国際理解教育活動の充実
 - ・多様な文化への理解や関心を高めるためのオンライン交流や国際理解連続講座等の活用
 - ・新たな国際交流を検討・推進

ウ 学校の健全育成活動とこどもをめぐる問題解決への支援の充実

- ① 学校支援体制の充実と問題行動の防止
 - ・生徒指導上の諸問題の解決に向けた学校と連携・協力した対応
 - ・警察や児童相談所等との連携による組織的な対応
 - ・街頭補導、薬物乱用・喫煙防止教室を通じた問題行動の予防と早期対応
 - ・専門家による法的相談への対応
- ② こどもの被害防止活動の充実
 - ・学校安全アドバイザーの訪問や防犯パトロールの充実
 - ・講座等の充実やネットパトロールによるネットトラブルの防止
 - ・児童相談所やこども支援課等との連携による虐待被害の防止、ヤングケアラー支援
- ③ 不登校対策の充実
 - ・スクールアシスタント、教育支援教室等の組織的な活用
 - ・庁内各課との連携による、ひきこもり傾向の中学卒業生の社会的自立に向けた支援
- ④ いじめ対策の充実
 - ・教員の指導力向上によるいじめの未然防止への取組
 - ・いじめ相談ダイヤルの設置等による相談体制の充実
 - ・指導主事、スクールソーシャルワーカー等専門スタッフによるいじめ問題への対応
 - ・法的側面からのいじめ予防教育の充実

エ 交通・天文・環境教育の充実（児童文化センター）

- ① 交通教室の充実（交通学習ゾーンの活用）
 - ・自転車操作の習熟、安全確認による危険回避や、自他の危険を予測する能力の育成を図る交通教室の実施

- ② 天文教室の充実（プラネタリウムや天体望遠鏡の活用）
 - ・月などの天体を観察する技能の習熟を図り、天体観測や理科の学習に対する関心・意欲を高める天文教室の実施
 - ・星空観察や、天体望遠鏡での観察を通して、天文に対する興味・関心を高めることも天文教室の実施
- ③ 環境教室の充実
 - ・児童文化センター周囲の自然や、独自の施設・設備を活用した環境教室の実施

オ 自然体験活動の充実

- ① 自然体験活動の推進
 - ・自然体験活動指導協力者の派遣や活動内容の相談・支援、効果的な活動例の作成や教職員対象の研修の実施

カ 科学・文化芸術教育活動の充実（児童文化センター）

- ① クラブ活動の充実
 - ・こどもたちの科学・文化芸術に関する様々なクラブの実施
- ② 多様な科学・文化芸術に関する教室の充実
 - ・科学・文化芸術に関する様々な教室の実施
- ③ プラネタリウム投影の充実
 - ・年間6本のプラネタリウム番組の自主制作と新番組の継続的な提供
 - ・投影担当職員の生解説による番組の投影
 - ・投影担当職員の資質向上を目指した研修や適切な投影のための情報交換の実施
- ④ 施設・設備を活用した企画イベントの充実
 - ・市民天文教室やプラネタリウムコンサート等による宇宙や天文現象に親しむ機会の提供

キ 「学び」と「遊び」の充実と多世代交流の推進（児童文化センター）

- ① 各種イベントや体験的な事業の推進
 - ・各種イベントや多様な体験活動の推進
- ② 交通安全に関わる体験の充実
 - ・交通ルールやマナーについて学ぶ体験活動の推進
- ③ 市民力の活用と多世代の交流
 - ・ボランティア活動の場の提供と市民力の活用の推進

(3) 児童文化センター

こどもたちの科学及び文化芸術に対する理解と関心を高め、心身の健全な育成を図ることを目的に設置され、「学び」と「遊び」の活動交流拠点として、さまざまな事業を行っている。

ア 事業内容

自然体験活動	小中学校林間学校、小中学生自然体験活動支援事業、赤城山の自然を活用した体験活動推進業務委託事業など
環境・天文・交通安全教育	環境教室（小5）、天文教室（小4・小6、幼・保等）、交通安全教室（小4・小6、幼・保等）など
科学・文化芸術活動	発明クラブ、環境冒険隊、宇宙クラブ、合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、わくわく教室、夏季教室、プラネタリウム番組自主制作、市民天文教室など
休日の遊びと学び活動	プラネタリウム一般投影、わくわくチャレンジコーナー、わくわくプレイランド、図書室停本所、冒険遊び場、ゴーカート・足踏みカートの運行、ボランティア、学生ボランティア活動支援など
特別行事	合唱団・ジュニアオーケストラ定期演奏会、演劇公演など

イ 施設概要

所 在 地	前橋市西片貝町五丁目8番地（前橋こども公園内）
規 模 等	[敷地面積] 38,500㎡（公園全域）、[建築面積] 1,635.28㎡、[延床面積] 2,783.51㎡ 鉄筋コンクリート地上2階建
完成、開館	平成23年12月完成、平成24年1月開館（旧館は昭和44年10月開館）
館 内 施 設	プラネタリウム、ワークルーム、わくわくひろば、みんなのホール、はっけんラボなど
館 外 施 設	ゴーカート管理棟、
公 園 施 設	児童文化センター西側：芝生広場、噴水、観察の森、駐車場等 児童文化センター東側：交通学習ゾーン、ゴーカートコース
開 館 時 間	午前9時から午後4時30分（夏季休業中は午後5時まで）
休 館 日	毎週月曜日、毎月第2木曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

ウ 利用者数

区 分	利用者数	う ち 団 体 別 利 用 者									
		小 学 校		中 学 校		幼 保		その他の団体		計	
		団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
令和6年度	281,149	293	7,915	2	140	61	1,989	21	512	377	10,556
令和7年度	282,689	283	7,826	1	4	64	1,894	22	559	370	10,283

エ プラネタリウム観覧者数

区分 年度	学習投影				一般投影						計	
	小中特別支援		幼稚園保育所		個人		団体		特別			
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和6年度	189	5,089	52	1,193	684	17,414	14	511	5	258	944	24,465
令和7年度	185	4,980	49	1,252	679	14,528	18	671	8	500	939	21,931

オ 交通指導用具利用状況

区 分	自 転 車	足踏みカート	ゴーカート	計
令和6年度	5,089人	53,194人	106,583人	164,866人
令和7年度	4,917人	49,965人	96,468人	151,350人

(4) 青少年支援センターにおける補導

<所 在 地> 前橋市岩神町三丁目1番1号（総合教育プラザ内）

<補導員活動回数等>

区 分 年 度	活 動 回 数			活 動 人 員		
	昼 間	夜 間	計	昼 間	夜 間	計
令和6年度	213	135	348	546	734	1,280
令和7年度	216	113	329	586	709	1,295

<補導状況>

年 度	令和6年度	令和7年度
総声かけ数	2,729人	3,020人

(5) 赤城少年自然の家

豊かな自然環境の中での集団宿泊訓練、自然体験活動、野外活動、体育活動等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

ア 施設概要

開 所	昭和49年10月3日
所 在 地	前橋市富士見町赤城山1番地2（大沼湖畔）
規 模 等	[敷地面積] 9,962.85㎡（キャンプ場等を含む。） [建物面積] 3,520.30㎡（艇庫兼プレイルーム、車庫、物置、炊事棟を含む。）
収 容 人 員	256人（居室及びリーダー室）

イ 利用状況

利用区分	小・中学校		施設事業		少年団体等		その他		計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
令和6年度	49	5,005	26	618	23	901	61	1,926	159	8,450
令和7年度	47	4,911	44	741	32	1,128	75	2,769	198	9,549

※ 利用人数は、宿泊数にかかわらず、利用者数を記載（例：2泊3日の利用者も1人）

(6) おおさる山乃家

豊かな自然環境の中での自然体験活動や野外活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

ア 施設概要

開 所	平成9年5月
所 在 地	前橋市粕川町中之沢492番地1
規 模 等	[敷地面積] 482,49㎡、[建物面積] 491.02㎡
収 容 人 員	40人（居室）

イ 利用状況

利用区分	利用団体数			団体数 計	宿 泊		休憩・日帰り		利用人数 計
	山乃家	あずまや	テントサイト		一般	中学生以下	一般	中学生以下	
令和6年度	14	13	108	135	70	35	480	388	973
令和7年度	18	10	91	119	39	32	454	382	907

※ 利用人数は、宿泊数にかかわらず、利用者数を記載（例：2泊3日の利用者も1人）

5 総合教育プラザ

(1) 施設概要

総合教育プラザは、教育行政の充実を図るため、市内の教育機関を集め、平成9年7月に開館した。教育資料の収集及び展示、幼児から青少年までの教育相談、指導力向上に向けた教職員研修等の各種事業を行うほか、第三コミュニティセンター、市立図書館分館、証明交付コーナー等が入る複合施設である。

開 館	平成9年7月1日
規 模 等	[敷地面積] 4,293.59㎡、[建築面積] 2,337.04㎡、[延床面積] 7,971.32㎡
構 造	地上6階地下1階建 鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
駐 車 場	第一駐車場110台、駐輪場63台、第二駐車場50台、第三駐車場40台

名 称	階別	事 業 内 容	主 管 課
第三コミュニティセンター	1 階	・市民の生涯学習支援 ・部屋等の一般貸出	生涯学習課
第三証明交付コーナー (第三コミセン内)	1 階	・戸籍謄本、住民票、印鑑登録証明書、市税証明書等の発行	市 民 課
図書館プラザ分館	1 階	・図書等の一般貸出	図 書 館
教育調整係	1 階	・建物等維持管理、会議室等の貸出 ・教育資料関係事務	教育支援課
いじめ対策室	1 階	・いじめに関わる対応・対策 ・青少年及びその保護者、教職員への教育相談(プラザ相談室)	
青少年支援センター	1 階	・児童生徒の問題行動や不登校 ・教育支援教室の運営 ・虐待被害の防止、ヤングケアラー支援 ・街頭補導・パトロール活動	
教育資料室(館)	3 階	・教育に関する資料の収集、保存、閲覧及び展示	
特別支援教育室	4 階	・特別支援を必要とする児童生徒についての巡回相談 ・教育支援委員会の運営 ・教育相談研修の運営及び教育相談技術認定の初級認定申請 ・特別支援教育に関わる研修・指導助言	
幼児教育センター	4 階	・幼児教育に関わる各種研修 ・保幼小連携の推進 ・就学に関わる発達や就学先等に関する相談	学校教育課
教育研修係	6 階	・教職員の研究活動、研修や講座の企画運営	

(2) 教育資料の収集・保存等

本市に関わる貴重な教育資料を後世に引き継ぐため、資料や物品等の収集、整理、保存、閲覧を行った。教育資料館では、市民の教育に関する理解と関心を高めるために、所蔵資料等を公開する常設展示や企画展「まえばしの寺子屋～江戸時代の庶民教育～」を実施した。

＜受付時間＞ 火曜日～金曜日 午前9時～午後5時（祝日・年末年始を除く）

<事業>

ア 常設展示

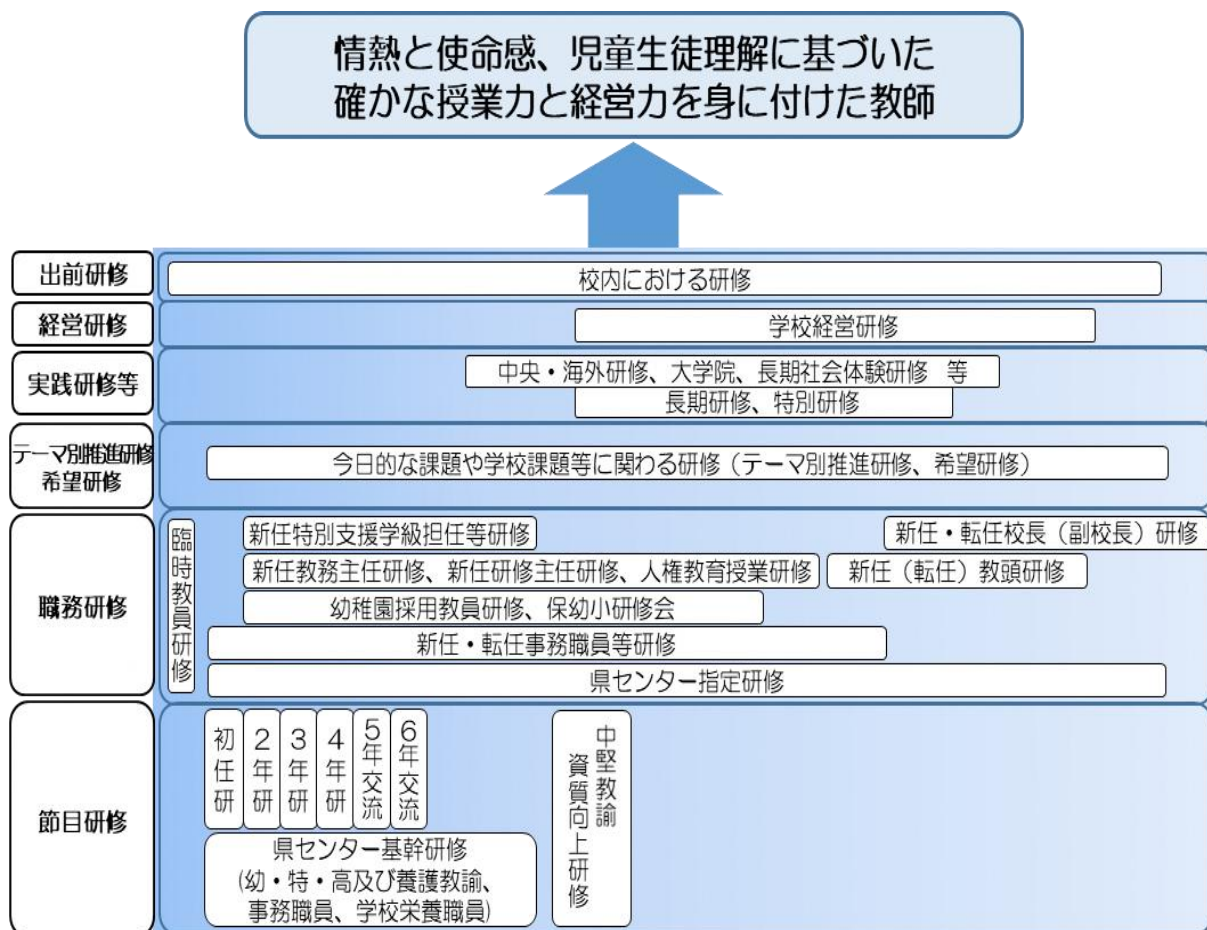
近代学校設立以前より、戦後の教育に至るまでの教科書・校具・教具などを展示。

イ 企画展示（令和7年度）

「まえばしの寺子屋～江戸時代の庶民教育～」 年間入場者数 930人

(3) 教職員研修

経験年数や学校内外の役割等、教職員のライフステージに応じた研修を下記の通り実施した。



教職員のライフステージに応じた教職員研修

《教職員研修の目的と参加延べ人数》

(令和7年度)

グループ	小分類	研修名	実施回数 (参加人数)	取組・希望研修講師等
指定 研修	節目研修	○小・中学校初任者研修 ○小・中学校2年経験者研修 ○小・中学校3年経験者研修 ○小・中学校4年経験者研修 ○小・中学校5年経験者交流会 ○小・中学校6年経験者交流会 ○小・中学校中堅教諭資質向上研修	13回 (611人) 5回 (240人) 6回 (242人) 3回 (161人) 2回 (59人) 2回 (47人) 10回 (602人)	・初任者研修では、全ての初任者の勤務校に訪問した。 ・必須8回と選択2回
	職務研修	○新任・転任校長(副校長)研修 ○新任(転任)教頭研修 ○新任教務主任研修 ○新任研修主任研修 ○新任・転任事務職員等研修 ○人権教育授業研修 ○新任特別支援学級担任等研修 ○保幼小研修会 ○臨時教員研修	1回 (12人) 2回 (28人) 2回 (26人) 3回 (36人) 2回 (22人) 1回 (91人) 4回 (155人) 1回 (49人) 1回 (18人)	・人権教育授業研修は、第三中学校を会場に実施。
	経営研修	○学校経営研修Ⅰ ○学校経営研修Ⅱ	1回 (55人) 1回 (87人)	
	テーマ別 推進研修	○外国語授業力向上研修 ○小学校プログラミング教育に関する研修 ○ICT授業づくり研修 ○「考え、議論する道徳」の授業づくり研修 ○人権教育研修 ○教育相談研修	1回 (46人) 1回 (42人) 2回 (163人) 1回 (68人) 1回 (66人) 14回 (647人)	
	成果 発表会	○前橋長期研修・前橋特別研修研究成果発表会	1回 (139人)	・集合とオンラインの同時開催
希望 研修	希望研修	○臨時教員研修(希望) ○臨時教員のためのサポート研修 ○つながるICTひろば	22回 (18人) 0回 (0人) 4回 (74人)	
	公開講座	○インクルーシブな学級・授業づくり ～ユニバーサルデザインの視点から～ ○授業に生きる評価 ～指導と評価の一体化～ ○学び合う授業研究をどうつくるか ○子供主語の授業のために ～いま必要な教師の授業力～ ○エージェンシーを発揮するための 「非認知能力」をどう育てるか ○GIGAスクール時代における新しい情報モラル教育 ○「多様な他者と協働し、よりよく生きる力を育む特別活動～楽しく豊かな学級・学校生活を子供たちが自らつくる～」 ○いじめ問題の理解と対応 ～法令等に基づく最新動向～ ○ICT活用で学習者が自走する学びのデザイン ○さらなる学習指導の改善・充実に向けて (算数・数学) ～全国学力・学習状況調査結果を生かした授業づくり～	1回 (31人) 1回 (32人) 1回 (30人) 1回 (63人) 1回 (156人) 1回 (14人) 1回 (87人) 1回 (14人) 1回 (31人) 1回 (71人)	熊本大学大学院 菊池 哲平 教授 教授総合初等教育研究所 北 俊夫 参与 慶応義塾大学 佐久間亜紀 教授 共愛学園前橋国際大学 桂 聖 教授 All HEROs 合同会社 中山 芳一 代表 静岡大学 塩田 真吾 准教授 帝京大学 安部 恭子 教授 群馬大学 吉田 浩之 教授 山梨大学 三井 一希 准教授 国立教育政策研究所 小山 雅史 学力調査官

グループ	小分類	研修名	実施回数 (参加人数)	取組・希望研修講師等
		○さらなる学習指導の改善・充実に向けて（国語） ～全国学力・学習状況調査結果を生かした 授業づくり～	1回（71人）	国立教育政策研究所 平山 道大 学力調査官
		○学習評価から考えるカリキュラム・マネジメント ～本物の学びを支える授業デザイン～	1回（10人）	京都大学大学院 石井 英真 准教授
	出前研修	○授業づくりサポート ○研修運営サポート （国語・家庭科・道徳・特別活動・人権教育・ 授業改善等）	9回（180人）	・校内研修のテーマに沿った授業づくりや研修運営サポートに関わる講義や演習個別の相談を実施。

(4) 前橋長期研修、前橋特別研修による研究及び研修

前橋長期研修は、3名の研究員が今日的な教育課題を踏まえて、研究領域「小学校体育科」「小学校総合的な指導」「中学校教育の情報化」の研究を行った。

前橋特別研修は、4名の研究員が年間25回（半日）行い、自己の研修課題を設定し、教育研究に取り組んだ。

(5) 教育相談・教育支援

ア 青少年相談

総合教育プラザ4階に相談室を設け、悩みを持つ青少年やその保護者等からの来所・電話・Eメールの相談に、2名の相談指導員と1名の特別支援相談員が対応し、相談者の悩みの軽減や解消を図る。

＜令和7年度相談件数（実件数）＞ 355件（メール相談除く）

＜令和7年度相談者数（延べ人数）＞ 479人（メール相談除く）

① 学校・職業別（メール相談除く）（延べ件数）

学校・学年	幼児・小学	中学	高校	大学	他学生	有職	無職	成人	計
相談件数	225	143	33	76	0	0	1	1	479

② 問題別（メール相談除く）（実件数）

問題	不登校	身体神経	家族	学業	交友	進路	性格行動	非行	異性	その他	計
相談件数	136	13	16	65	43	7	67	3	1	4	355

③ 相談者（メール相談除く）（延べ人数）

相談者	母	本人	家族	父	教師	その他	計
延べ人数	248	170	33	23	0	5	479

イ 教育相談研修

市内の教職員を対象に、教育相談についての基礎的理論及び技術に関する研修を行い、カウンセリングマインドに立った指導の充実を図り、教育相談技術認定初級の取得を促進する。

ウ 巡回相談

市内の通級指導教室教諭12名と前橋特別支援学校教諭2名が、要望に応じて小・中学校を訪問し、特別支援を必要とする児童生徒について観察や検査を実施し、指導方法や支援体制をアドバイスする。

＜令和7年度相談件数（延件数）＞ 1,589件

① 学校・学年別

学校・学年	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
相談人数	58	317	192	146	141	149	387	137	54	8	1,589

② 主訴別（重複有り）

主 訴	学力不振	不適応	暴力衝動	離席	緘黙	トラブル	こだわり	パニック	その他
相談延件数	470	462	187	180	27	229	187	57	568

エ 教育支援委員会

前橋市における障害のある幼児、児童、生徒の適正な就学を図るため、医師、教育職員、児童福祉施設職員、学識経験者等によって教育支援委員会を組織し、弱視、難聴、言語障害、知的障害、情緒障害、肢体不自由、発達障害の7部会を設置し、特別支援学級及び通級指導教室入退級児童生徒、市立特別支援学校入学、転入学、転退学児童生徒等の調査及び審査を実施する。

部会及び就学時教育相談における審査人数（就学児も含む）

（令和7年度）

部 会	知的	弱視	難聴	言語	情緒	肢体	発達	病弱	就学時教育相談 (幼児の発達相談)	合計
人 数	95	0	4	96	103	2	258	2	94(就学児)	654

(6) 幼児教育センター

<開 所> 平成15年4月1日 まえばし幼稚園隣接地に開所

平成22年4月1日 機構改革に伴い、総合教育プラザに移設

<目 的> 幼児教育に関わる調査・研究、各種研修、保幼小連携の推進、就学等に関する相談、情報提供等を通して、本市における幼児教育の充実を図り、小学校教育へとつなげる。

ア 先生と子どもを応援（先生方の研修や相談）

（令和7年度）

事 業 名	回 数	参加者	備 考
市立幼稚園保育研究会	1	61	
保幼小研修会・保幼小連携全体研修会	2	227	参集とリモートでの開催
こども教育研修会	8	486	参集とリモートでの開催
出前訪問研修・相談	※次頁 表	※次頁 表	※次頁 表
合 計	11	774	

イ 親と子どもを応援（保護者向け研修や相談等）

（令和7年度）

事業名	回数	参加者	備考
子育て井戸端会議	※下表	※下表	※下表
幼児の発達相談	7	54	参加者は対象幼児数
いきいきことば相談	9	36	参加者は対象幼児数
相談実施日数	241		
電話相談	611	611	1 ケース 1 名でカウント
面接相談	275	275	1 ケース 1 名でカウント
幼児教室(時間)	1203	81	参加者は対象幼児数
ことばの教室（時間）	159	35	参加者は対象幼児数
出前相談(指導主事の訪問)	8	9	参加者は対象幼児数
出前訪問研修・相談（保護者会講演会）	※下表	※下表	※下表
合 計	2513	1101	

ウ 保幼小連携を応援（幼児教育と小学校教育との連携）

（令和7年度）

事業名	回数	参加者	備考
保幼小連携地区ブロック研修会	18	168	代表校園所に参集等
保幼小連携研修会・全体研修会	2	245	参集とリモート開催
出前訪問研修（保幼小連携関係）	※下表	※下表	※下表
合 計	20	413	

エ 情報提供

（令和7年度）

事業名	回数	配布枚数	備考
幼児教育センターだより	2	1200 枚	配布とメール配信
小学校に向けてのQ & A	1	2000 枚	配布と Web ページ
小学校に向けてのQ & A（特別支援教育編）	1	1200 枚	配布
Web ページ	-	-	随時更新
合 計	2	1200 枚	

※ 幼児教育アドバイザー派遣事業

（令和7年度）

事業名	回数	参加者	備考
出前訪問研修・相談 （子育て井戸端会議・保護者会講演会・保幼小連携関係含）	104	1473	出前訪問研修:55回 出前訪問相談:49回

6 図 書 館

(1) 本 館

ア 施設概要

所 在 地	前橋市大手町二丁目12-9
規 模 等	[敷地面積] 3,173.53㎡、[建築面積] 1,862.11㎡、[床面積] 4,765.43㎡ 鉄筋コンクリート造、地上3階、地下2階
開 館 時 間	火曜日～金曜日 午前9時～午後7時、土曜日・日曜日・国民の祝日 午前10時～午後5時
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月4日まで、特別整理期間（春・秋）

イ 部屋別内容

階 別	室 名 等	内 容
3階	学 習 室 グ ル ー プ 読 書 室 視 聴 覚 室	中学生、高校生、大学生、一般の学習 読書会、研究会等のグループ活動 上映会、行事開催
2階	郷 土 資 料 室 県 内 資 料 室 調 査 相 談 室 展 示 室	郷土関係資料による調査研究 郷土関係資料の貸出し 参考図書による調査研究 郷土関係貴重資料を中心とした資料の展示
1階	中 央 図 書 室 新 聞 雑 誌 コ ー ナ ー 視 聴 覚 コ ー ナ ー 大 活 字 本 ・ 絵 本 社 会 人 読 書 室	一般図書・視聴覚資料の貸出し 新聞、雑誌（自由閲覧） CD・DVD等 大活字本など 一般利用者の読書（社会人向け）
地下2階	講 堂	講演会等の集会

(2) 前橋こども図書館

所 在 地	前橋市本町二丁目12-1 （ミヤケン元気21内 2階）
規 模 等	床面積 1,563.32㎡
開 館 時 間	午前10時～午後6時
休 館 日	第4水曜日、6月及び12月第1月曜日、12月29日から翌年の1月4日まで、 特別整理期間（夏・冬）
部 屋 等	児童図書コーナー・子育て支援図書コーナー、視聴覚コーナー、おはなしのへや1・2、 ねころびコーナー、ボランティア支援室 ほか

(3) 分 館

分館名	設置場所	床面積 (㎡)	開館時間	休館日
上 川 淵 分 館	後閑町35（上川淵公民館内）	451.77	○火～金曜日 10:00～18:00 ○土・日曜日、 国民の祝日 10:00～17:00	○月曜日 ○12月29日から 翌年の1月4日まで ○特別整理期間 (夏・冬)
下 川 淵 分 館	鶴光路町701（下川淵公民館内）	297.57		
桂 萱 分 館	上泉町141-3（桂萱公民館内）	445.20		
元 総 社 分 館	元総社町3-1-1（元総社公民館内）	239.01		
総 社 分 館	総社町総社1583-2（総社公民館内）	321.19		
南 橋 分 館	日輪寺町158（南橋公民館内）	352.11		
大 胡 分 館	大胡町15-1（大胡シャッセ内）	360.91		
富 士 見 分 館	富士見町田島240（富士見支所敷地内）	803.28		
総合教育プラザ分館	岩神町3-1-1（総合教育プラザ内）	213.13		
芳 賀 分 館	鳥取町817（芳賀公民館内）	291.89	○月～水・金曜日 10:00～18:00 ○土・日曜日、 国民の祝日 10:00～17:00	○木曜日 ○6月・12月第1月曜日 ○12月29日から 翌年の1月4日まで ○特別整理期間 (夏・冬)
東 分 館	箱田町543-1（東公民館内）	296.00		
清 里 分 館	青梨子町339-1（清里公民館内）	177.10		
永 明 分 館	上大島町930-1（永明公民館内）	280.08		
城 南 分 館	二之宮町1320-1（城南支所内）	252.00		
宮 城 分 館	鼻毛石町1507-4（宮城支所内）	280.00		
粕 川 分 館	粕川町西田面194-4（粕川公民館内）	138.78		

(4) 蔵 書 数

(令8.3.31現在)

資料区分 場所	一般図書資料		児童関係資料			視聴覚資料		合計	雑 誌 タイトル数
	一般書	郷土関係	児童書	絵本	紙芝居	CD他	DVD他		
本 館	202,153	87,559	4,209	3,421	59	11,938	4,571	313,910	131
停本所（7か所）	7,383	58	3,944	10,599	668	502	-	23,154	9
前橋こども図書館	13,298	437	68,510	59,257	3,192	2,466	1,875	149,035	16
上 川 淵 分 館	11,212	291	3,594	2,606	123	372	243	18,441	0
下 川 淵 分 館	17,067	363	9,938	9,283	391	1,680	239	38,961	22
芳 賀 分 館	12,909	369	6,930	4,668	592	1,697	343	27,508	23
桂 萱 分 館	23,757	706	12,065	6,555	585	1,931	361	45,960	24
東 分 館	29,973	389	8,869	7,432	330	1,033	579	48,605	23
元 総 社 分 館	20,222	326	8,762	6,776	552	1,158	317	38,113	23
総 社 分 館	18,215	730	6,691	4,589	286	954	901	32,366	21
南 橋 分 館	19,161	380	9,807	6,344	336	1,769	304	38,101	20
清 里 分 館	13,309	359	7,196	5,762	502	1,759	276	29,163	21
永 明 分 館	21,020	150	6,581	4,386	113	646	321	33,217	23
城 南 分 館	15,688	284	6,471	3,885	247	1,642	399	28,616	23
大 胡 分 館	16,028	513	5,997	6,678	244	694	264	30,418	24
宮 城 分 館	14,974	427	5,223	5,735	261	451	252	27,323	21
粕 川 分 館	10,878	311	4,595	4,871	248	520	276	21,699	20
富 士 見 分 館	27,184	736	11,087	5,881	266	1,252	528	46,934	23
総合教育プラザ分館	12,921	283	6,948	5,124	428	1,407	247	27,358	22
合 計	507,352	94,671	197,417	163,852	9,423	33,871	12,296	1,018,882	489

(5) 利 用 状 況

(令和7年度)

	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数・点数
本 館	1,484	77,430	290,137
停 本 所 (7 か 所)	412	2,658	8,958
前 橋 こ ど も 図 書 館	711	35,433	221,016
上 川 淵 分 館	85	19,434	75,647
下 川 淵 分 館	100	20,263	83,105
芳 賀 分 館	43	9,770	37,198
桂 萱 分 館	91	23,628	89,908
東 分 館	316	46,166	181,356
元 総 社 分 館	131	22,489	87,335
総 社 分 館	80	14,422	54,998
南 橋 分 館	113	20,614	85,099
清 里 分 館	60	10,446	52,050
永 明 分 館	168	25,010	107,176
城 南 分 館	60	12,028	48,644
大 胡 分 館	90	9,226	36,765
宮 城 分 館	43	6,191	22,960
粕 川 分 館	34	4,499	18,384
富 士 見 分 館	128	16,627	68,434
総 合 教 育 プ ラ ザ 分 館	38	10,770	36,973
合 計	4,187	387,104	1,606,143

※ 新規登録者は、令7.4.1～令8.3.31までの数。(令8.3.31現在の登録者数：174,153人)

※ 貸出点数には視聴覚資料110,107点を含む。

※ 上記のほか本館における調査相談(利用相談含)は1,859件。

(6) 職 員 数

(令8.4.1現在)

館 長	企 画 管 理 係	資 料 係	サ ー ビ ス 係	新 本 館 整 備 室	前 橋 こ ど も 図 書 館	計
1	9 (1)	9 (7)	13 (7)	3 (2)	4 (1)	39 (18)

※ 会計年度任用職員16名含む。()は司書の職員数。

